

ひとにやさしいまちづくり推進指針の改定について

1 ひとにやさしいまちづくり推進指針の改定

現在の推進指針の期間が令和2年度から令和6年度までとなっていることから、令和6年度中に推進指針の改定を行う予定としています。

改定にあたっては、現指針による取組状況について検証を行い、県の各種計画（いわて県民計画（2019～2028）、県地域福祉支援計画、福祉分野の各計画等）との整合を図り、前回策定時からの状況の変化を踏まえ、ひとにやさしいまちづくりの取組がさらに進むような内容となるよう、官民協働により、改定作業を進める予定です。

2 令和6年度 指針改定に係る主なスケジュール（予定）

4月	ひとにやさしいまちづくり推進指針改定検討委員会（仮称）設置
6月	ひとにやさしいまちづくり協議会委員選任（任期：R6.8.1～R8.7.31）
～9月	ひとにやさしいまちづくり推進指針改定検討委員会による検討（3回程度）
11月	第1回ひとにやさしいまちづくり推進協議会開催 県議会12月定例会への報告（改定の趣旨、改定案概要）
12～1月	パブリックコメント、地域説明会開催
1月	第2回ひとにやさしいまちづくり推進協議会開催
2月	県議会2月定例会に議案提案（改定案）
3月	県議会議決後、改定・公表

3 ひとにやさしいまちづくり推進指針改定に関する御意見について

指針の改定に当たり、作業の進め方や、指針の構成、考え方の方向性等について御意見がある場合は、資料4-3「ひとにやさしいまちづくり推進指針改定作業に関する御意見について」に記載いただき、令和6年3月12日（火）までに事務局あてに御送付いただきますようお願いいたします。

前回改定時の検討委員会の体制について・・・次ページ

(参考) 前回改定時のひとにやさしいまちづくり推進指針検討委員会構成員

○ 民間委員 9名 (所属等は当時のもの)

所属等	職名	氏名
岩手県立大学社会福祉学部	社会福祉学科長 (教授)	狩野 徹
社会福祉法人いちご会障がい者相談支援事業所「百万石」	所長	大信田 康統
弘前大学男女共同参画推進室	助教	山下 梓
特定非営利活動法人いわて子育てネット	理事	若林 みどり
公益財団法人岩手県国際交流協会	主査	大山 美和
両磐地域まちづくり探検隊	隊長	神崎 浩之
特定非営利活動法人レスパイトハウス・ハンズ	会長	小野 仁志
カシオペア連邦ハートフル探検隊	代表	小田島 行伸
社会福祉法人岩手県社会福祉協議会	地域福祉企画部・副部長兼ボランティア・市民活動センター所長	佐藤 雅子

○行政委員 15名

(市町村) 2名

宮古市保健福祉部、雫石町地域整備課

(県関係室課) 13名

政策地域部交通政策室、政策地域部国際室、文化スポーツ部スポーツ振興課、環境生活部若者女性協働推進室、保健福祉部長寿社会課、保健福祉部障がい保健福祉課、保健福祉部子ども子育て支援課、商工労働観光部観光課、県土整備部道路環境課、県土整備部都市計画課、県土整備部建築住宅課、復興局まちづくり・産業再生課、教育委員会事務局学校教育課